

商 況

販賣旬報 第 213 號 昭和 7 年 11 月 11 日

製鐵所販賣部

三 S 會—20 圓上げ

月日場所 10 月 4 日製鐵所東京出張所

出席者 製鐵所、三井、三菱、日立、高島屋

議 事 1) 1 月積硅素鋼板賣出値段に關する件

海外 Cost は保合と云ふよりも Special Lohys の如きは寧ろ若干軟調なるに不拘、爲替關係は前回よりも 2 弗以上の開を示したる爲め河岸着値段は 23 圓乃至 30 圓以上高値となつた。

三 S 會員は屢述の如く直ちに實需家の消費となるもので、其の製品は原料の値上りの如く敏感に動かざる爲め急劇の値上げは甚だ苦痛を感ずるを以て今回は据置きとされたしとの希望であつた。

當所としては他鋼材との振合も考慮し、前回にても外注値段と比較してかなりの隔りがあるが、今回、そのまゝとするは益々懸絶せしめ、均衡を失するを以て T 級品 30 圓、B 級品 20 圓程度の値上の提案をなしたるも買手側は國産品としての有難味を發揮するため T 級 20 圓、B 級 15 圓にするか或は兩者 20 圓値上げとして 2 ヶ月分の値段を決定されたしと希望し當所は兩者 20 圓値上げの 1 ヶ月分と讓歩し買手は何れ相談の上具陳すべしと未決定の儘散會し翌日當所提案通り兩者 20 圓上げ 1 ヶ月分の次記の通り決定した。

2) 數量引受數量は大體申込通りとし T 級品は能力の關係上若干削除した。

次記 1 月積硅素鋼板決定値段

(イ) 電動機用硅素鋼板 B 1 級品

函入のもの 1 噸に付 金 295 圓 20 圓上げ
裸バンド " 金 285 圓 "

(ロ) 電動機用硅素鋼板 C 1 級品

函入のもの 1 噸に付 金 315 圓 "

(ハ) 電動機用硅素鋼板 D 1 級品

函入のもの 1 噸に付 金 335 圓 "

(ニ) 變壓器用硅素鋼板 T 1 級品

函入のもの 1 噸に付 金 400 圓 "

(ホ) 2 級品 2 割以内混入差支へなし

2 級品の賣價は各々 1 級品の 30 圓引

(ヘ) 硅素鋼板厚物は T 級品は金 15 圓引其の他のもの

のは各種共金 10 圓引

3) 締切日 10 月 8 日

4) 其他 以上各種の賣價は來る 8 日迄に申込のものに適用し夫れ以後のものは適宜本所に於て決定す

LATEST CURRENT PRICES OF ELECTRICAL

STEEL SHEETS

0.014" (0.35mm) x 3' x 6' Nov. 1st. 1932

	English (Ex. ¼, ⅜)		German (Ex. \$ 21)
	Stalloy (T)	Lohys Special (B)	Bismarkhutte (B)
Cif. or C. & F.			
Yokohama	£27-11-6	£21-11-9	\$ 60.00
Exchange	¥ 432.20	¥ 338.35	¥ 285.71
Marine Ins.	—	—	7% 2.00
Draft Interest 13%	6.62	4.40	3.71
Import duty	6.77	6.77	6.77
Landing charges	1.10	1.10	1.10
per long ton	¥ 446.69	350.62	¥ 299.29
per 1,000 kgs.	¥ 439.64	345.08	¥ 294.56

12、1 月積鐵力板協議會 { 100 封度 50 錢上げ
170 封度 1 圓40 錢上げ

月日場所 11 月 7 日製鐵所東京出張所

出席者 製鐵 四社及問屋

議 事 12、1 月積賣出に關する件

1) 値 段 外注コストは前年と變らないが爲替下落の爲め河岸着は 100 封度 1 圓、170 封度 2 圓方の騰貴となつたので今月も亦値上の要ありとは承知してゐるが、現在は、爲替の變動に依つてのみ動いてゐる値段なので、上げ過ぎると云ふ事は將來爲替の多少の硬化にも敏感なる引き下げを餘儀なくされる運命にありと見るべく、斯くては其の業に憂如たるを得ないし加ふるに 1、2 月頃入荷の外注品には現在の値段を下廻るものありとの聲さへ聞くので爲替に連れて常に一高一低を來すが如き値段を採るは避けられ度いがさりとて前月の値鞘を没却すると云ふのではなく、大阪方面の希望値段は 100 封度 14 圓 10 錢であつたにも拘らず 14 圓 30 錢と高値に買上げる事として充分現下の状態を織入れたので買手側の意の有る處を諒とせられ希望値段の通り決定せられ度しとて 100 封度 14 圓 30 錢、170 封度 26 圓を要望した。

斯くて買手側が外注値段値上りの半を以て騰貴率とする最低外注値追隨値段を主張したのに對し、製鐵所とし

ては一般鋼材の騰勢急にして爲替も先行弱含みが常識となつてゐる際ではあるし外注との値幅を大きくしてをくは却つて安定を得る策とは考へず旁々◎品の實質上からも最高外注追隨値段を維持したいが市場はようやく◎品に慣れて標準を◎品にくやうになつたので決して外注を誘ふが如き手段に出づる事なく買手側の意向をも考慮するは勿論で170封度14圓50錢、170封度26圓40錢が適當ではあるまいかとの旨を述べられ兩者の間に多少の差異があつたが結局100封度は本所品の出廻りに依つて市中品豊富を傳へられ多少警戒を要すると言はれる折柄買手の希望通りとし、170封度は製鐵所の主張通りに落着く事となつた。

決定値段 100封度 14圓30錢 50錢上げ

170封度 26圓40錢 1圓40錢上げ

2) 數量800噸 賣出數量は依然として800噸なので申込締切等一切之れを省略して前月通り各社に割當てる事となつた。

外 注 値 段

	(100 lbs)	(170 lbs)
C. I. F.	£ 0-18-1	£ 1-13-0
Ex. @ 1/3-3/8	¥ 14-22	¥ 26-07
Int. 1-3%	18	34
Duty.	72	1-22
Charges.	08	15
	¥ 15-20	¥ 27-78

12、1月積小型山形共販理事會—15圓上げ

Small Size Equal Angles Quotation

Tokio. Oct. 15th. 1932.

Specification	Hamburg tel Exch. @ Ist Nov. '32	To-day's Market Price @ 21	Dec./jan shipmens
$\frac{5}{8}'' \times \frac{3}{4}'' (3 \times 20)$	G. \$ 20.50 ¥ 122.61	¥ 125.00	@ ¥ 95
$\frac{5}{8}'' \times 1'' (3 \times 25)$	G. \$ 19.50 ¥ 117.93	¥ 120.00	
$\frac{5}{8}'' \times 1\frac{1}{4}'' (3 \times 30)$	19.50	117.93	120.00
$\frac{5}{8}'' \times 1\frac{1}{2}'' (3 \times 40)$	20.05	120.51	140.00
$\frac{3}{16}'' \times 1\frac{1}{4}'' (5 \times 30)$	19.50	117.93	115.00
$\frac{5}{8}'' \times 1\frac{1}{2}'' (5 \times 40)$	G. \$ 19.00 ¥ 115.58	¥ 120.00	
$\frac{5}{8}'' \times 1\frac{3}{4}'' (4 \times 45)$	18.25	112.06	115.00
$\frac{1}{4}'' \times 1\frac{1}{2}'' (-)$	18.75	114.41	115.00
$\frac{5}{8}'' \times 1\frac{3}{4}'' (6 \times 45)$	18.25	112.06	115.00
	Import duty ¥ 25.06 per K. T.		
	Charges & Int. 1.90 per K. T.		

月日場所 11月4日製鐵所東京出張所

出席者 釜石、製鐵及三井

議 事 1) 12、1月積賣出に關する件

鋼材界の爆發狀態は伸鐵に惱まされ續けた小型山形まで其渦中に捲き込み、遂に伸鐵の進出も忘れて最低120圓と云ふ市場相場を出現し、一方外注値段復々飛躍して爲替の悪化は之に拍車を掛けて河岸着16圓以上の値上りと

なり總て110圓以上と云ふ活況を呈するに到つた。

元來丸鋼より Cost が高く諸原料高の環境に在つて外注と照合して可なり大幅値上げの理由も充分あるが將來の餘地と急劇なる値上げの影響も考慮に入れて大體15圓程度の値上を至當とするの意見の一致を見次の通り決定した。

mm mm	95圓	15圓上げ
3×20	95圓	15圓上げ
3×25—5×30	90圓	〃
5×40—6×45	85圓	〃

1、2月積中板共販理事會

月日場所 11月8日大阪中央電氣俱樂部

出席者 製鐵、東海及四社

議 事 1) 1、2月積賣出に關する件

(A) 買手側希望として

(a) 値 段 外注に就ては c. i. f. が鰻上りの狀態で前月に比し、1弗50仙乃至3弗25仙の昂騰となり爲替も未曾有の暴落振りに遂に20弗半を呼ぶに到りたる爲め河岸着として26圓より40圓近くの高値となつた。

一方内地市場の狂奔相場は若干緩和されたりとは云へ未だ非常識の高値と云ふ範圍は脱せざる環境である。

其故今月は當然相當値上げの理由はあるも、極單なる爲替の不安もあり且此後月のものは丁度豫想せらるゝ相當安値の外注品の入荷あるを以て其に對抗する意味より今月は4、5圓程度の値上げに留められたしと希望があつた。

(b) 數量の希望は 今月の市場の狂態が續く時は自然外注を刺戟するを以て之を緩和する意味より相當數量の賣出と既契約品の積出の活潑なることを希望すと云ふことであつた。

(B) 理事會の意見としては 値段に就ては買手側の希望も至極首肯し得る處あるを以て別項の通り5圓の値上げとし、只45は厚板の關係もあるを以て6圓上げと決定し。

數量は申込の狀態を見たる上協議の上決定すべし。

決 定 値 段

1.6mm	115圓	(5圓上げ)
2.3mm	113圓	(〃)
3.2mm	100圓	(〃)
4.5mm	93圓	(6圓上げ)

締 切 11月15日

PLATES
Exch. 20-1/2

1.6mm	\$ 23.75	¥ 147.41
2.3	22.50	141.40
3.2	20.50	124.96
4.5	19.00	117.75

10 月中三港輸入概況—靜中動在

1) 前月より約 1,000 吨の増加となつたが前年同期に比すれば 13,200 吨の減少、僅に 23%と云ふ数字が示す通り輸入再盛期としては誠に少い數量であつた。

本年累計と前年同期累計を比較して見ると

本年増加した品種	増加吨數	増加中の比率	本年減少した品種	減少吨數	減少中の比率
角鋼	98	1%	丸鋼	979	2%
平等鋼	457	2%	工鋼	956	2%
溝山	326	2%	鋼板	4,456	11%
等山	311	2%	0.7mm	4,456	11%
不溝形	88	1%	以線	33,583	79%
鋼板0.7mm超	912	5%	鋼管	2,534	6%
鋼力	12,747	68%	計	42,508	
軌條	233	1%			
シート	2,796	15%			
パイリング	651	3%			
其他	18,619				
計					

即ち減少した物 5 種、増加した物 10 種、差引前年より 23,889 吨の減少である。

減少中の 79%は線材、増加中の 68%は鋼力で此の両者が斷然他を壓して輸入の運命を左右し、他の品種は僅にシートパイリングと鋼板 0.7mm以下が稍見るべき増加減率を示したに過ぎずして増加したりと云ひ減少したと云ふも個々別々には大した數量ではない。

一方總體的に輸入が異常なる減少を來してゐると云はれてゐる今日、前年に比して吨數に於てこそ減少してゐるが種類に於て減少品種よりも増加品種が多いのは、増加傾向にあつた本年上 6 ヶ月と減少傾向に入つた下 4 ヶ月との間には 2 ヶ月のギャップがあるのと、年初以來の線材の激減と、増加中の元首たる鋼力が本年下半年に入つてから俄然減少に傾いたのが増加の種類を多くし、減少の吨數を多くしたのである。

輸入状態が一變したのは本年下半年に入つてからなので上半期と下期に入つてから 4 ヶ月間に分け、累計に就て前年の夫れと比較して見れば最近の輸入界の全貌が一層判然として來るのではあるまいか

上期増加品	増加吨數	増加中の比率	上期減少品	減少吨數	減少中の比率
丸鋼	1,546	4%	溝形	107	1%
角鋼	472	1%	工形	494	3%
平等鋼	2,293	6%	軌條	104	1%
溝山	617	2%	線材	13,551	90%
等山	327	1%	鋼管	831	5%
不溝形	327	1%	計	15,087	
鋼板0.7mm超	2,766	8%			
0.7mm以下	4,053	11%			
鋼力	19,716	55%			
シート	1,377	4%			
パイリング	2,642	8%			
其他	35,809				
計					

下期増加品	増加吨數	増加中の比率	下期減少品	減少吨數	減少中の比率
溝形	195	10%	丸鋼	2,525	5%
軌條	333	17%	鋼鋼	374	1%
シート	1,419	73%	鋼山	1,836	4%
パイリング			等山	291	1%
計	1,947		工形	16	—
			鋼板0.7mm超	462	1%
			0.7mm以下	1,854	4%
			鋼力	8,509	18%
			線材	6,969	15%
			鋼管	20,032	43%
			其他	1,703	4%
			計	46,562	4%

上の中、上半期と下半期に入つてからの 4 箇月を通じて減少してゐるものは工形、線材鋼管の 3 種、増加してゐるものはシートパイリングの 1 種で他は齊しく上期に於て増加し下期に入つてから減少してゐる。

鋼力は上期には増加中の 55%を占めてゐたが下期には減少中の 15%となつたので正に激減と云ふべく斯くて線材と鋼力が異常なる減少を來し兩種の輸入數量として殆どミニマムの程度にまで到達した今後は、目下懸念されてゐる現在の好況に飛びついた輸入等の例外無き限り、期節と特殊需要に依つて多少の變動はあるとして此處に現はれたやうに線材と鋼力に依る嵐は起らないのであるまいか。

然しながら輸入數量のレベルが數段下つたので絶対數に於ては少量であつても特殊物或は期節的の動きが意外の波瀾を起して下期増加中の比率に見るシートパイリングの 73%と云ふが如き現象の生じる機會が多くなつたのではあるまいか。

異常なる鋼材市場の活氣に誘はれた物が 1、2 月の頃には姿を見せるであらうし、必ずしも將來不變に前月、今月の如き輸入状態を續けるとは保證されないが正に現在は思惑品去つて實需品の時代來り外註を離れて自足に一步を踏み込んだと云へやう。

2) 今月の輸入状態を見るに棒鋼は激減して丸、角、平共過去數年來の最少數量となり而も殆ど全部特殊物と造船材料である。型钢は 3 箇月振りに等山と溝形に姿を現した。何れも横濱に入荷し等山の 70 吨は大型物で造船實需品であるが、溝の 247 吨は寸法も品質も不明なので判然とした事は云へないが近頃市中を持ち廻つてゐる獨逸品があるとの噂も聞くので或は好景氣を買つた先驅とも思はれて多少無氣味ではない事もない。

鋼板は 0.7mm超も以下も前月が極端に僅少だつたので前月に比較すると今月は 200 吨の増加を示してゐるが、今月も矢張激減して合計 250 吨未滿である。0.7mm超は鋸材、ボイラー用其他高價なる特殊品のみで市場向と思

はれる物は皆無である。0.7mm 以下の中大阪の 37 吨は浪原と其他で總て鍍金用、横濱の 73 吨は特殊規格品と言はれてゐるので全然思惑品は消えて嵐の前の無氣味な静けさを保つてゐるが中板の輸入手控へを千載の痛根事と考へてゐる人も有りとか聞く折柄何日此の沈靜が破られいかも知れないと見られてゐる。

鉄力も前月よりは増加したが一頃に比し需要最盛期の數量としては非常に尠く其の内容も W. W. の 900 吨と 170 封度、100 封度及其他の約 400 吨の一部が市場に出る怖のある他は實需として特殊製罐用 380 吨、オイルサイズ 560 吨、王冠用其他の特殊品用として 360 吨と比較的健全なる推移を示してゐるので製鐵所の増産計畫も着々と進捗してゐる際輸入界の王者鉄力の驅逐にも期待を懸けてよいのであるまいか。此の頼もしい時勢に際して自滅は招き度くないものである。

軌條も最近は増減の差が大なるものに數へられるやうになつたが之れ又何れも特殊物が大部分で今月横濱に入つた物は市電用 ハイタイ、レールとエレベータ用が其の全部である。

久しく鳴を静めてゐた線材は最近好況の浪に乗つてそろそろ性根を現はし始めたかに見へる。今月入つた物を洗つて見た處、ワイヤーロープ用と思はれる物 260 吨は是非無いとして俄然 5 番及 6 番線が 800 吨と其他に市場向と見られる物 50 吨、計 850 吨と云ふ便衣隊が混入してゐた。買ひも買つたり、入れも入れたりと讚嘆する者もあるが願はくば之れを第一陣として後續大部隊が押し寄せねばよいがとの聲も聞く、何は兎もあれ折角怪我の無いやうに願ひ度いものである。

シートパイリイグ及鋼管は實需の有無に依つて此の程度の増減は常に繰り返へされるべく「其他」330 吨の中大部分は相變らず特殊鋼で 260 吨、造船材料は 50 吨、其他 70 吨ばかりは細々したもので別段語るべきものはない。

3) 今月の輸入大勢は山雨將に到らんとして風樓に満つるの感なきにしも非ずで此頃の市況をいち早く感じた者ありと言はれれば成る程チラリホラリとそれらしい影もある。噂の通り來月下旬より 1、2 月にかけて大暴洋を歴して押し寄せたら其の結果は何うなるであらう。内地の増産と、出荷とそして輸入品の三角關係は何を巻き起すであらう。

雨となるか風となるか。

日本晴の青空を望むは吾れ人共に變らないであらうがさても氣遣はれる空模様となつたものである。

ブラツセル齋藤囑託通信 7 年 10 月 14 日發信
拜啓市況は益々活氣を帯び來り相場も從て一般に先週

に比し 1、2 志高を唱へ殊に棒鋼の如き先週の出來値 2—9—0 に比し最低 2 志高、メーカー中には 2—13—0 をきへ唱へるもの有之候

	Export	Inland
Bars (base)	£ 2—11—0	fr. 470
Angles (")	2—10—0	465
Joist (N. S.)	2— 2—0	435
" (B. S.)	2— 3—6	445
Hoops (base)	3— 2—6	655
Wire Rod	4—10—0	785
Plates (3/16" or 5mm)	3— 0—0	570
Sheet bars (assorted)	2— 1—0	385
Blooms (4")	1—18—0	355
Billettes (4")	1—18—6	375

東西市況—波瀾重疊

27、8 日頃一時聊か沈靜に見えたかの様な市場は 29 日土曜の午後より再び凄い勢ひを以て奔騰を見 1 日の間に 10 圓、20 圓と飛躍また飛躍を續け 11 月 1 日には正に今回の狂騰市場の最高峰に達した。10 月 31 日より 1 日に掛けては東西とも鋼材と名の附くものに 100 圓以下なしと云ふ中間景氣と云はれた昭和 3 年の記録を遙かに越えて正に大戦以來の最高記録を印すに到つた。

2 日に於ては流石の騰勢も稍鈍り勝となり、其夕には大阪丸鋼 83 圓成約の報は東京に入つて其を氣にする程心弱くなり、其後は軟風が高値の隙をそよそよと吹き初め 4 日、5 日の市場には買氣全く地を拂ひ昨日の賑盛に引き換へ閑散そのものと見られ相場も還元氣味であつたが、6 日頃に到つて落潮も一服となると云ふ非常に波瀾重疊を極めた 10 日間であつた。従つて相場表に現はれた値段は前旬と大體同様であるが事此處に到るには一回はもつと上の峠を越して來た値段であつて氣持は前旬とは甚だしく懸け離れたものである。

東京市況

丸鋼 前旬までは伸鐵の「シ」の字も耳にしなかつた 6mm、9mm も大勢一寸動いた今日ではそろそろ「伸」位の話題が出る様になつた。9mm は當所の入荷案内も弱い方へ力を添へて一時より 1、2 圓方下押しとなつた。ベースは未だ順調な出荷を見ない爲め此邊で下支への模様であるが實際は 9 圓乃至 9 圓 50 錢を往來して居ると云はれて居る、50mm 以上堅調不變。

角、平鋼 角は上げ足の時に鈍いと同様、斯る類勢となつても未だ大して響かず、ノソノソと軟調に移つたと見られ平は一段落で可もなし不可もなし。

型鋼 中型山形は若干は出廻つたが、品掠れの際とて値段まで響くに到らず高値保合を續けて居る。

大型等山は需要は見られぬが値段不變、不等邊も駈りを續け、溝形、賣人氣旺盛なるも實需伴はず、突飛な値

を吹いたもので當所から入荷案内あつたものだけ追々と平均されて來たのが目立つて居る。

工形鋼も溝形鋼と同様な状態に置かれて居るが入荷以外のものは未だ概して下支へるだけの力はあると見られて居る。

鋼板 流石の中板も一寸厭き氣味となり共販の出荷と相俟つて一時よりは餘程緩和されて來たと見られて居る。1.6は買占め一順して一寸考へて居ると云はれ 2.3は品薄となり特に4×8は少ないと見られ、3.2も大凡此邊かと傳へられ、4.5は品稀薄に墜り、6.0以上は品薄を楯に上伸氣勢と見られて居る。

大阪市況

丸鋼 ばらばらと降つたかと思へば止み、止んだかと思へば降る、日に何度となく時雨、今日このごろの空も、止み間止み間は青く澄み、夕陽まさに没せんとするとき小川に洗ふねぶかの青さ、小燕の白さにも冬の忍びよる姿が視られる。造物の神は萬物に對して無理がなくまことに自然にコントロールされてゐるのである、故に若し自然に逆行せんとすれば必ずそこには天罰を加へられるであらう。我鋼材界も處々本欄にて警告を發しておいたが性こりもなく不自然に相場を呆上げたため昨今は一部品切れものを除いては概して噸 3、50圓方の急反落を演じた模様である。

行過ぎの觀ありし 6mm、8mm も市中在庫普通となりしたため昨今は遂に退却の姿勢をとるにいたつた模様である。8mm は 10圓 10錢揚みを唱へられてゐる。9mm は引受組合が統制をとつてゐるので氣配は 茲許墜りと云はれてゐる。12mm は鋼材聯合會でエキストラ 3圓を發表し且つメーカーよりの出廻り不順調なるため手堅き含みで保合つてゐる。16mm 以上は釜石其他の民間メーカーより順次手當あり且つ大口注文も一巡とあつて市況は幾分軟化した。

中丸は積遅れにて市中品掠れとなり従つて相場も 10圓 15錢見當を唱へられてゐる。

太丸は在庫普通にて上げ足鈍かつた品丈けに目下 10圓 1、20錢と落付きを見せてゐる。

そのまゝの姿ゆかしき野菊哉

角、平鋼 角鋼は市中在庫はさして多い方ではないが元來荷動き鈍き品物故に相場も丸鋼の動きにつれて變動するといつた形である。細物は伸鐵材料高にて一般に高値を唱へられてゐる、平鋼は當所よりの積出し皆無にて且つ伸鐵方面よりも安値には賣應ぜざるため市中相場は別表の如く高い、然しこれもメーカーよりの手當あり次第下押すものと見られてゐる。

型鋼 弗々入荷あり且つ賣行もやゝ鈍つた關係上相場は天井をうつた様子である。小型アングルは共販よりの出廻り悪く従つて市中僅かの品物は思惑屋の手に移つて益々品拂底し引續き氣狂ひ相場を現出してゐるやうである。伸鐵屋もこれを機會に製作を開始せんとしてゐるとのことである。中形アングルは先般來品掠れであつたが昨今は弗々入荷あるため噸 50圓見當の大幅値下げを見るにいたつた。大形アングルも亦順次手當あるので市況稍々落付きを見せてゐる。チャンネル 6×65×125等は市場品皆無にて相場も別表の如くベラ棒に高く従つて買手も總見送りの態度にて商内一向に出來ず。工形鋼も目下天井打ち保合。

鋼板 1、2中板は東海鋼業より弗々入荷あるも品皆無の市場には燒石に水位しか響かず相場は反騰を不改。2.3は 18、9圓見當を唱へられてゐる。4.5は先般來行過ぎのため且つ賣行もやゝ停頓したので急反落を演じた様子である。厚板は市中品切れにて益々高値を唱へられてゐる。

線材 先般 135圓にて商内成立した模様であるが製品も 5圓方の値下げあり且つ一般鋼材も廻れ右をしたので相場は別表の如く一舉に 10圓方の反落を演じ目下賣買共睨み合の態と云はれてゐる。

鍼力板 財界四圍の情況も考慮し各問屋共強腰にて且つ地方筋より相當注文ある模様にて従つて市中ストック漸減し氣配は強含み保合である。

販賣旬報 第 214 號 昭和 7 年 11 月 22 日 製鐵所販賣部

1、2月積先物協議會一値上げ

月日場所 11月10日大阪平和俱樂部

出席者 製鐵四社及東西問屋

議事 1、2月積先物賣出に關する件

1) 買手側希望

a. 値段 入電ごとに c. i. f. 高を報じ、爲替は益々落調を辿り、其爲め外注値段とは可なりの値鞘を生じ、然も市中は狂奔状態と云ふので買手としては如何に希望して可なるや去就に迷ふ有様であるが兎に角、現状のみより判斷しての餘りに急劇なる値上げは益々市場を混亂せしめ、當然來るべき反動安に備ふることも不可能となるを以て 6圓乃至 10圓と云ふ希望程度に留められたし

b. 數量 前月に於ける大量引受もある際なれば需給状態より觀察して今月は概ね 5,000噸程度に留められ度く猶今迄買付たるものが順調に市場に出るや否や疑問を有するを以て此點御説明願度し。

2) 製鐵所側よりの答

a. 値段に就ては現下の状態、將來の顧慮は大體同意し得るもの故御希望通りの値上げに留むべし。

1、2月積先物協議會

品 種	區 分	河岸着値段		希望	決定	備考
		入電	(爲替 \$20-3/4)			
角鋼	ベース	\$ 17.60	¥ 110.00		90.00	9圓上げ
平鋼	(本所分野)	17.60	110.00		90.00	"
大型	山形鋼	16.75	106.00		90.00	"
工	形鋼	14.70	94.74		85.00	6圓"
溝形鋼	(吋寸法)	19.50	119.03		103.00	10圓"
"	(耗寸法)	14.75	96.50		88.00	9圓"
丸鋼	ベース	\$ 17.60	110.00			
"	9mm	18.90	116.17			
中小型	山鋼形	17.20	108.11			
鋼板	6mm以上	19.30	118.07			
"	4.5mm	19.30	118.07			
"	3.2mm	21.40	128.03			
"	2.3mm	23.35	143.12			
"	1.6mm	24.55	149.81			
線材	B.W.G.No.5	24.00	137.27			
薄鋼板	£11-15-0		232.27			
鉄力板	170lbs	1-13-9	28.69			
"	100lbs	0-18-4	15.64			

b. 數量は御希望の點と市場の趨勢を充分考慮したる上適當と思惟する數量に決定すべし。

猶當所は其後能率も上伸し、極力製作に努力注意すべきを以て積出しは大凡順調に進む筈なり。

12、1、2月積先物引受高

	1中	2中	1大	2,3大	4型	合計
角鋼	—	—	—	—	—	—
平鋼	—	—	—	—	—	—
等山	—	—	—	3,060	—	3,060
不溝	233	271	—	910	—	1,414
工形	—	851	1,608	2,310	798	5,567
溝形	—	—	—	4,242	687	4,929
合計	233	1,122	1,608	10,522	1,485	14,970

輕軌條—10圓上げ

月日場所 11月12日製鐵所東京出張所

出席者 六軌會員

議 事 12、1、2月積賣出數量竝に値段に關する件

輕軌條も御多分に洩れず長い間苦闘を續けて來たが昨今は政府の救濟事業施設の爲めポツポツ各方面に需要激増の氣配あるに加はへて輸入採算も高値となりたる所柄一方他鋼材との振合上からも當然値上げの運命にあるが、一般市場向の物と異り實需を唯一の販路として而も市況に應じて急激に一高一低を辿る性質のものではないので、穩當なる値上げに止め、且つ實需を標準とする正直なる數量として賣出數量は5,000噸に願ひ度く、尙復最近積出が多少遅れ勝ちなるに依り精々大量製作に據り需要に合致するやう特に留意され度しとの希望があつた。外注コスト18弗爲替20弗4分3とすれば河岸着

値段は112圓見當となるも1擧に大幅値上げをするは多少危險を伴ふに依り其の額は當所先物値段と輸入値段との値鞘程度とし10圓上げの左記に決定した。

11月13日以後一般賣輕軌條値段

イ、10哩未満 1佛訖に付 103圓

ロ、10哩以上 " 104圓

中型山形鋼共販理事會一定期契約の繼續

月日場所 11月9日大阪平和俱樂部

出席者 製鐵、鋼管、東海四社及東西問屋

議 事 1、定期契約繼續に關する件

理事長より次の挨拶があつた。

過去6ヶ月間諸君の努力により好成绩を以て定期契約の終了を見たるを感謝す、猶今後買手側よりの御希望あれば今後の定期契約に應ずる準備あるも御意見承りたし。

之に對し定期團より定期契約繼續を希望する旨開陳し次に細部の協定に入る。大體の希望として大阪にてはアウトサイダーの脅威を受けつゝあるも共販に信頼し今迄と同様の條件にて引受けたし、猶東京にては一般の趨勢に鑑み數量の増額希望あるを以て10を20%だけ認められたしと云ふのである。賣手側の之に對する解答はアウトサイダーへの對策としては從來通り賣手買手が協力して之に當ることとし期間の6ヶ月に就ても異存なし、數量は御希望の趣もあり現下の状態より判斷すれば需要の擡頭も肯定せらるゝを以て是等を考慮して月額6,000噸乃至7,000噸間にて買手の申込に應じたし。

猶地域は現行通りとし、賣出の時機は今迄は積月内に於て行ひし爲め甚だしき不便と不合理を感じ居りたるを以て積月の前月に於て行ひたし。

右の内數量に就ては買手側内部の事情として東西振當てに種々の意見ありたるも結局共販側の意見通りに決定を見、

賣出時機に關し積遅れの危險防止等の意味より2ヶ月前の建値の希望ありたるもアウトサイダーに適切に對抗する爲と、爾今積遅れの心配も尠くなりたる際なれば1ヶ月先物を妥當とすると云ふ共販側の意見に合流したる外總て提案通り再び定期契約の成立を見た。

今日に於ける参考外注値段次の通り。

C. I. F.	\$ 16.75
Exch. @ 20 3/4	¥ 80.72
Duty	25.06
Charges	1.90
	¥ 107.68
	¥ 105.98 per k. ton

10、11、12 月積中型山形の申込と引受—何れも
11、12、1 月積 1 割増

10、11、12 月積 締切日 10 月 18 日

11、12、1 月積 締切日 10 月 31 日

入荷を氣遣ひ、アウトサイダーを警戒し、丸鋼との値開きを懸念されてようやく決定された 73 圓も爲替は下る、F. O. B. は上る、市況は狂騰するでは昔の語り草、矢でも鐵砲でも持つて来いと云ふ景氣なので 2 ヶ月分連續しての賣出しも美事に呑込んで而も何れも 1 割増の申込となつた。

10、11、12 月積中型山形申込及引受數量

	京濱揚	伊勢灣揚	阪神揚	計
等邊	2,789	275	3,079	6,143
不等邊	181	—	441	622
計	2,970	275	3,520	6,765

11、12、1 月積中型山形申込及引數量

	京濱揚	伊勢灣揚	阪神揚	計
等邊	2,631.5	275	3,168	6,074.5
不等邊	338.5	—	350	688.5
計	2,970	275	3,518	6,763

12 月、1 月積線材共販賣出理事會

月日場所 11 月 10 日大阪平和俱樂部

出席者 神戸製鋼、製鐵及 5 社

議事 12、1 月積賣出に關する件

1) 買手側希望

- (1) 賣出數量 { 内地向 10,000 噸
輸出向 2,000 噸
- (2) 賣出値段 { 内地向 105 圓 (製鐵)
輸出向 102 圓 (〃)
- (3) 輸出積遅れ品に對しては輸出期限 1 ヶ月延期願度し。

説明 先月協議會後手當薄と先高を豫期して、保稅品とは思はるゝも兎に角大部外注が出來た模様で、不取致 12 月中旬以後 2、3,000 噸 は入荷の筈にて外注品の値段は最初は 20 弗にて當時の豫想せらるゝ爲替にて換算して 106 圓位、引き續き 22 弗のもの入荷し之が約 116 圓見當となり猶注文殺到したる爲め 24 弗に引き上げ現在も此値段を保持し之は今日の爲替を以てする時は別項入電の通り 117 圓位となる。

今回の此の外注が成立したる原因を探れば 値惚れと云ふよりも寧ろ數量の不足に據るものと觀察せらるゝを以て、12、1 月物の賣出數量に就ては成るべく多く賣出され度く、其意味より別項希望數量は是非共引受け願度し

賣出値段は、此際餘り安値とする時は現在の堅實なる市場を悪い意味にて刺戟することとなり、反對に餘りの高値は安値外注品を目前に控え居る際之に對抗し得ざるを以て希望の程度とせられ度く輸出向も現在出來得る程

度を考慮して 102 圓に決定せられたし。

又積遅れ品を相當抱え居る際なるを以て、積遅れ品に就きては臨機の處置として實情に即する様輸出向期限を 1 ヶ月延期願度し。

之が買手側提案の表面的理由であつた。

猶之に附加して斯る理由は述べたるも之は要するに旬報に書く爲の都合を考慮して羅列したるに過ぎず、實際は來春より中山は作業を開始し、神戸製鋼を増産すべく、之が實現の曉には如何なる變動あるや到底豫知し難く、買手としては今日如何なる希望をなすが妥當なるか、全く五里霧中にて要するに確乎たる理由など無いと云ふが本音なりとの説明があつた。

共販の意向としては此際輸出向値段は買手の希望より觀察する時は 12 月 1 日入荷に對抗し得ざるものにて甚だ無意味なるのみならず數量としても買手側の言の如くれば相當保稅物が成立した様子にて、大局より見て寧ろ不自由なる内地向を充足するが至當なるべしとの結論に到達し今回は内地向 1 本として希望通り

内地向 105 圓 (製鐵所)

數量は希望に添ふ爲め増加して

内地向 9,000 噸

猶輸出向期限延期の件は御意見の通り取扱ふべしと云ふことであつた。輸入と 5 社關係に就ては今迄の輸入に對しては諸種の事情もあるべしとは考ふるも共販としては慎重調査の上適當なる處置をなす故豫め承知せられ度しと發表した。

Nov./Dec. Shipment

C. I. F.	\$	24.00	
Exch. \$ 20 ½	¥	116.36	
Int. 1.3%		1.51	
Charge		.90	
	¥	118.77	
In bond		116.90	per 1,000kgs.
Duty		21.67	
	¥	138.57	

12、1、2 月厚板積共販理事會—15 圓上げ

月日場所 11 月 15 日製鐵所東京出張所

出席者 川崎、淺野、東海及製鐵所

議事 12、1、2 月積賣出に關する件

1) 値段 他鋼材と同様外注 Cost は益々堅調を續け、10 月 15 日に Brassel の fob Plate Base 3—0—0 が 11 月 12 日には 3—5—3 となり。日本向 Cif も前月協議會の際 \$ 17.75 が本月は別項の通り \$ 18.90 と \$ 1.15 昂騰し爲替も 2 弗以上暴落し結局 15 圓近くの値上りを見た、先月 15 萬噸と云ふ様な非常識な申込を矯正し、

且つ外注との開きを大體前月位に留むる意向により15圓の値上げに決定した。

12、1、2月積賣出値段

(イ) 先物値段 耳付定尺 6 耗厚の
エキストラは
95圓 103圓 3圓

切板は隨時引合にて應ずることとして先物の賣出を中止した。

(ロ) 猶隨時引合の値段は必要に應じて出すこととし一般の發表を停止した。

(ハ) 造船材料其他は大口の造船材に付若干の値上げをなし其他据置とした。

(ニ) 先物締切 19日

2) 數量 先物の賣出數量は申込の狀態と四圍の形勢を見たる上決定することとした。

ブラツセル齋藤囑託通信 11月12日入電

市場底意益々堅調。相場次の通り

棒鋼	大型山形	中小型山形	工形(B.S.)
3-0-0	2-18-0	3-1-0	2-8-0

鋼板	シートバー	ピレット
(3/16")	(assorted)	(4")
3-5-5	2-3-6	2-1-0

10月21日發信 市況益々硬化し入注も活潑にメーカー中には新たに火入れを急ぐ高爐ありと申候 棒鋼 2-12-6 に手堅くメーカー中には 2-15-0 を唱へ居るものさへ有之候

	Export	Inland
Bars (base)	£ 2-12-6	fr. 490
Angles (")	2-11-0	465
Joist (N. S.)	2-4-0	435
" (B. S.)	2-5-6	—
Hoops (base)	3-5-0	—
Wire Rod	4-15-0	—
Blooms (4")	1-18-0	360
Billetes (4")	1-19-6	380
Sheet bars (assorted)	2-1-0	390
Plates (3/16" or 5mm)	3-0-0	570

10月28日入電 市況は熱狂状態にて早朝より海外各方面の入注あり値段は賣手次第と云ふ有様 只英國筋の磅相場暴落の爲沈靜を續け従て米製品は 不相變無商内の様子に御座候

	Export	Inland
Bars (base)	£ 2-17-6	fr. 525
Angles (")	2-16-0	525
" med.	2-17-0	—
Joist N. S.	2-5-6	490
" B. S.	2-7-0	500
Hoops (base)	3-6-6	630
Wire Rod	4-13-0	785
Plates (3/16" or 5mm)	3-3-0	600
Sheet bars (assort)	2-3-6	410
Billet es (4")	2-1-0	395

指定河岸追加の件

今回左記の通り指定河岸の追加をした。

大阪 第 884 號A 梅田驛河岸

第 911 號 兵庫湊川運河尻濱河岸

第 912 號 尼ヶ崎大阪シャーリング株式會社
工場河岸

昭和7年度先物協議會開催地と當番幹事

12月	東京	三菱	6月	大東	大阪	三安	井宅
1月	〃	岩井	7月	大阪	京阪	三安	三岩
2月	大阪	井井	8月	大東	京阪	三安	井井
3月	大東	安宅	9月	名古屋	東大	三安	井井
4月	八幡	三菱	10月	東京	京阪	三安	井井
5月	東京	岩井	11月	大阪	京阪	三安	井井

東西市況一反落

11月1日を最高値として相場は反落時代に入った。

別表相場欄に見る通り前旬に比するとかなりの値下りとなつたが、それでも未だ相當の値頃を保つて居る。

實は昂騰の角度が餘り鋭角であつただけ一旦反落に入つたらかなりの急落を見はしないかと危まれたが豫想よりは寧ろ穩健な歩調で推移して居る。之は外注高爲替安など云ふ支柱がある爲めで内地の消費力中市場向のものは盪廻しが止んだ今日になつて見ると大した事はない模様である、然し大體の空氣は下支へたがる様で18日頃には物によつては小反撥があつた様に傳へられて居る。これとても移り行く途中に於ける小波瀾と云ふべきで現在に於ける浮動物が一掃されるまでは眞の相場は出まいとも云はれて居る。

概観して見ると騰勢の急であつた型物が亂調子で店によつて20圓、30圓と荒つぱい相違があるが、棒鋼の様に遅々として上伸した物は穩健な推移を見せて居る。

東京市況

丸鋼 伸鐵の聲も今旬では完全に市場に響き互り10圓臺割れの呼値もあつて軟弱、9mmは當所品の出荷を見て軟化したのが此邊で一先づ落付きとなり、ベース物は14日の協定値段9圓では一寸賣れぬが氣配は駭りで利喰ひ物も一巡の形と見られて居る。中丸以上環境に連れ安値出現。

角、平鋼 親綱の丸鋼が軟化したので角、平も當然下押の形勢は脱れず角の細い處は伸鐵に影響されて押され、平は買ひたい處は8圓搦みと云はれる程である。

型钢 山形6×50など一時9圓70錢位迄反落したが出廻り不順調を映して戻し氣味となり其他のベース物も9圓4、50錢の賣物も出現したが、これも一巡すれば相當持ち直すものと見て居る筋もある。

大型山形もデリ安と云ふ程度で目立つ程ではなく不等邊は共同分野物が一寸安いだけで其他緩漫に平均されて

來た。溝、工は馬鹿に暴落した様に見えるが、前々旬あたり狂相場で、こうなつたのが本音と見るべく此邊まで來ると下支へ氣味となり今は材料漁りで見られて居る。

鋼板 榮華を誇つた中板も時が解決して追々と正氣に歸りつゝあるが、今日の處では厚板が寧ろ強調で特別のものを除けば中、厚板 15 圓が通り相場となつて居る、然し賣出値段と見合せて未だ相當値下げの餘地ありと見て賣物のみ市場に溢れて買氣は地を拂つた形である。

大阪市況

丸鋼 既報の如く細丸は唯單なる人氣によつて市價が吊上げられ遂に狂氣相場を現出するにいたつたが果せる哉昨今ではその反動として大巾値下げを見るにいたつた模様である。伸鐵方面は材料高で 100 圓搦みを唱へられてゐる。9mm は一時當所より出廻り不順調なりしたため 110 圓見當を唱へられてゐるが市場人の頭が冷靜になるに連れて先般來一擧に 15 圓方の急反落を演じた。12mm は民間寸法であるが各メーカー共引續き生産制限を實行してゐるため下げ足は稍鈍きもこれとて大勢には抗し得ず遂に 100 圓を割るにいたつた様子であるが順次消化されてゐる關係から先づこゝらで保合か。ベース物は市中あちこちに利喰ひ賣りが散見せられたが昨今ではこれも一巡し 93、5 圓を唱へられてゐる。中丸は當所分野もの丈けに比較的落付きを見せてゐる。太丸は市中ストック少い處へ特種な注文も弗々ある所から氣配は茲許戻り。

要之「あーしてこうすりや、こうなることゝ知りつゝあーしてこうなつた」のであるから過般の二の舞をふまぬやうお互に自重して市況の調和をはからねばなるまい。

落つる目を錦につゝむ紅葉かな

角、平鋼 角鋼はバーベースの反騰につれて引上げられたが昨今利喰ひ賣り現はれ且つ安値積遅れ品も弗々入荷あるため市況は幾分軟化した模様で従つて市中唱へも 50mm の 100 圓を除く外は概ね 95 圓搦みである。平鋼 12×50、12×65、16×65 等は市中品掠れにて 105 圓と目立つてゐるが其他のものは 95 圓見當である。

型鋼 小形アングルは市中極度に品拂底してゐるがメーカーとしては生産制限のため餘分の手當出來ざるため各間屋共賣惜みの態で従つて相場も 135 圓見當を唱へられてゐる。3×25、3×30、3×40、5×30 等は當所品の入荷あり市中相場も 110 圓搦みにて特に安いやうである。中形アングルは一時 105、80 圓見當まではね上つたが昨今では 130 圓搦みに急反落を演じた、これは最近アウトサイダーより順次手當あるためといはれてゐる。大形アングルは目下 140 圓見當を唱へられてゐる。チャンネルは先般來天井知らずの狂奔騰を演じてゐたもの丈けにそ

の反動も相當大きいらしい。ジョイストの市中相場は區々であるが先づ 140 圓見當と云はれ荷動きもやゝ停頓したとの事である。

鋼板 1、2 中板は全く天井知らずの有様であつたが最近利喰ひ賣り現はれたゝめ氣配は幾分軟化した模様であるが、昨今の需給状態より判斷すればポテンシャルエネルギーは 12 分に備へてゐるやうである、厚板は市中極度の品掠れにて且つシヤア方面にも手持なく従つて相場變らず相場の騰勢を不改。

線材 既報の如く製品の値下げにてロッドも相場は先旬來 7 圓方の反落を演じた様子であるが市中品薄のため底意は戻りと思はれてゐる。目先外注品入荷の噂もあるが目下の商勢からみて悲觀するには及ぶまい。

鋳力板 相場變らず市中品物偏在してゐるやうであるが相場は茲許落付きを見せてゐる。何分にも當所よりの出廻り不順のため氣配は強含み保合である。

販賣旬報 第 215 號 昭和 7 年 12 月 1 日

製鐵所販賣部

日本黒鉄共販組合の更生

實質的には繼續されたるも形式上は一應 8 月末日を以て解消した日本黒鉄共販組合は 9 月 16 日より再生することゝなり最近調印を了した。

内容に就ては大綱は従前の共販と大差なきも、主な相違点を擧げると、

- 1) 販賣比率の變更
- 2) 2 級品の統制の 2 點である。

日本黒鉄共販組合規約施行細則抜萃

第四條 組合員の販賣比率 (100 分率) を定ムルコト左ノ如シ 但割當テノ際互ニ其數量ヲ融通シ得ルモノトス
標準販賣數量 20,000 噸迄 22,000 噸迄 22,000 噸以上

		%	%	%
川	崎	51.94	54.32	55.40
	(ロール臺數 20)	(% 22)	(% 23)	
製	鐵	15.58	14.81	14.46
	(ロール臺數 6)	(% 6)	(% 6)	
中	山	14.28	13.58	13.26
	(ロール臺數 5.5)	(% 5.5)	(% 5.5)	
德	山	13.00	12.35	12.06
	(ロール臺數 5)	(% 5)	(% 5)	
日	鋼	5.20	4.94	4.82
	(ロール臺數 2)	(% 2)	(% 2)	
計		100.00	100.00	100.00
	(ロール臺數 38.5)	(% 40.5)	(% 41.5)	

但シ中山ハ昭和 7 年 11 月迄ハ販賣總噸數ノ如何ニ不拘「ロール」臺數ニテ 5 ノ割合トス又同工場ガ鋳力ノ製作ニ 3 臺ヲ振向ケタルトキハ 4 ノ割合トス

前記標準販賣數量ハ内地及輸出向薄物厚物ノ 1、2 級品全部ヲ含ミ、厚物ハ左記ノ換算率ニ依リ薄物ニ換算シタル數量トス

- 13 枚物(30 番半)ヲ 100 トシテ
- A 12 枚乃至 10 枚物 (30、29、28 番) 120
- B 9 枚乃至 6 枚物 (27 番乃至 24 番) 160
- C 5 枚乃至 3 枚物 (22、20、18 番) 190

(以下略)

第五條 2 級品ノ規格ハ理事會ニ於テ之ヲ決定ス

組合員は毎月 20 日迄ニ其前月 15 日ヨリ滿 1 ヶ月間ニ於ケル 2 級品及級外品ノ販賣數量及價格ヲ各別ニ組合ニ届出ヅルモノトス

12、1、2 月積厚板共販の締切理事會一申込 5 萬噸

月日場所 11 月 20 日 製鐵所東京出張所

出席者 川崎、淺野、東海及製鐵

議事 12、1、2 月積締切に關する件

前月 15 萬噸の申込と云ふ鐵鋼界の新記録を作つた厚板は今月に至つて 5 萬噸に激減(?)した。

15 萬噸に對しては 5 萬噸は誠に少いと云ふ感を懐くが絶對値として見ると、未だ驚異的の龐大な數量と云ふ範圍を脱することが出来ない。

何が斯くも多い申込をさせるか、最大の原因はメーカーの能力を見詰つた結果である。然し將してどれだけの數量が市場で欲しいのか。

10 月積の 5,000 餘噸の引受が少いと云ふのか、先月の 3,000 噸が需要の何分の 1 に當ると云ふのか。

御説の通り需要の増加は認めるが、數ヶ月前と振り返ると 5 月積が 1,700 噸 6 月積に至つては總勢選つてたつた 600 噸に満たないものであつたのではないか。

どうも市場の聲のみを以て無條件に肯定するにはあまりに勇敢過ぎる様にも思はれる。

で、結局彼是取捨選擇して前月同様 3,100 噸の引受と決定した。

耳付	定尺	切板	計
申込數量 29,538 噸	19,244 噸	—	48,782 噸
引受數量 2,850	250 "	—	3,100 "

12、1 月積黒板共販賣出理事會一値上げ

月日場所 11 月 22 日 東京丸ノ内會館

出席者 川崎、中山、徳山、日鋼、製鐵及 4 社

議事 12、1 月積賣出に關する件

(1) 買手要望 黑板 12 月積賣出に對する要望

1) 希望値段 (1 噸に付き)

薄物	13 枚もの	6 呎	7 呎	8 呎
内地向	170 圓	170 圓	175 圓	175 圓
輸出向	150 圓	150 圓	155 圓	155 圓
厚物	A 級品	B 級品	C 級品	
内地向	20 圓上げ	18 圓上げ	15 圓上げ	

内地向値段の 15 圓引

2) 賣出數量

薄物 内地向 11,000 噸 (前月通り)
輸出向 3,000 噸以上

厚物 内地向 } 申込に依る事
輸出向 } 以上

説明の要旨 薄物内地向値段に就ては cif との懸絶、市場等より判斷すれば、希望値段より高値が至當なる如きも理論は抜きにして餘りに一擧に値上げするも如何かと思はれ、要するに一般の趨勢より見て此邊が妥當なる様感ぜらるゝを以て此程度に止められたし。

輸出向は現在入荷品に對抗する意味、輸出市場を確保して不需要期にも共販能力を充分販賣し得る爲め及び將來外注の餘地を全然皆無ならしむる目的より此値段とせられたし。

厚物は市場の傾向より見て A 級品を高く C 級品を安値に希望通り決定願度し。

賣出數量も大體前月通りの希望數量にて充足し得るものと思惟せらるゝを以て是非引受願度し。

(2) 次で理事會に移り、先づ賣出値段の協議に入つたが内地向薄物は爲替も殆んど 20 弗に接近し、cif の昂騰と相俟つて益々採算高を出現し關稅を全然考慮外に置くとしても 1.0 圓以上となるが、他鋼材との振合、市場の趨勢、買手の希望も加味し別項の通り決定した。

輸出向に就ては外國品との對抗は理屈通りなるも、さりとて無意義は安値とする必要もなく、海外市場の確保も共販の賣出値段よりも寧ろ輸出業者の無統制に起因するものにて今日の状態にては内外 1 本値段にて可なるべきも業者の立場も考へ内地向の大凡 10 圓安に決定した。

厚物は過去の市場悪化の過程中外注値段を無視したる變則的のものに變形したるも、此際復古の大道に還り外注生産費等を顧慮したるものとした。

賣出數量は消化力、生産能力買手希望より判斷し若干の削減を行つた。

(3) 決定事項

(1) 値段	薄物	13 枚物	6 呎	7 呎	8 呎
	内地向	180 圓	182 圓	185 圓	185 圓
	輸出向	170 圓	172 圓	175 圓	175 圓
	厚物	内地向	輸出向		
	12 枚物	176 圓	内地値段の 10 圓上げ		
	11 枚物	174 圓			
	10 枚物	172 圓			
	9 枚物	170 圓			
	8 枚物	167 圓			
	7 枚物	165 圓			
	6 枚物	160 圓			
	5 枚物	157 圓			
	4 枚物	155 圓			
	3 枚物	150 圓			

備考 厚物の浪原のエキストラは薄物のエキストラと同様とし中山は厚物の賣出なく、製鐵所は 10 枚物のみとす。

- (2) 今回より格差の徹廢を爲す。
- (3) 賣出數量 薄物 内地向 輸出向
約 10,000 噸 2,000 噸
厚物 内地向 輸出向 申込に依る
- (4) 締切と發表 締切 26 日 發表 28 日

あるを以て、割當獲得より多分の思惑を含んだ結果と見られて居る、それでも先月の 8 萬 5,000 噸には遠く及ばないだけ、不需要期の懸念が含有せられたものと云はれて居る。

薄物の内地向は前月の 3 萬 8,000 餘噸の申込に對し本月は 2 萬 5,000 噸に減少した。

之を以て見ても大體の空氣は察せらるゝものと思ふ。

厚物は 12 月も未だ需要期に屬するを以て、前月の 3 萬噸など云ふ盛況は見られないが、それでも 1 萬 7,000 噸近い申込を見せた。

引受

薄物 内地向の大勢は賣出の際と大なる差異も認められざるを以て賣出の時約束したる約 1 萬噸を引受くることとした。輸出向に就ては賣出通り 2 萬噸の受注をなした。

厚物 内地向は申込の状態と末期とは云ひながら需要期なることより判斷し、5,000 噸の受注に決し、輸出向は殆んど受注し得ざる状態となつた。

(1) 申込

薄物部	内地	24,951 噸
	輸出	9,450 噸
厚物部	A	6,745 噸
	B	5,992 噸
	C	4,659 噸
	計	17,396 噸

(2) 引受 薄物部

	内地	輸出
川崎	5,520 噸	1,040 噸
鐵山	1,800	310
中山	1,780	290
徳山	350	260
日鋼	420	100
計	9,870	2,000

厚物部

	A	B	C	計
川崎	1,400 噸	400 噸	200 噸	2,000 噸
製鐵	200	—	—	200
徳山	618	748	822	2,188
中山	150	50	—	200
日鋼	160	160	110	430
計	2,528	1,358	1,132	5,018

12、1 月積線材共販締切理事會—申込 3 萬噸突破

月日場所 11 月 14 日 製鐵所東京出張所

Quotation for British Black Steel Sheets					
December/January Shipment					
For Domestic					
3' x 6' x 280 sheets	3' x 6' x 285 sheets	Narrow (29 1/2")			
Brand Glove, Raven	Any brand st	Brand Glove, Raven			
Koto, Stag	Seller's option	Koto, Stag			
cif. £ 12-5-6	£ 11-15-6	£ 10-0-6			
Ex. @ 1/2 7/8 ¥ 198.05	¥ 189.98	¥ 194.02			
Int. 1.3%	2.47	2.52			
Duty 43.50	43.50	43.50			
Charges .80	.80	.80			
	¥ 214.92	¥ 240.84			
		¥ 236.75			
pers heet	.8747	.8397 5'450sh. ¥ 5352 390sh. ¥ 208.73			
268 sheets	¥ 234.43	¥ 232.63 6'375" 6422 325" 208.72			
		7'320" 7523 276" 207.72			
		8'280" 8601 243" 211.58			
		Average(per 1,000 kgs.) ¥ 209.19			

Quotation for British Black Steel Sheets					
December/January Shipment					
For Export					
3' x 6' x 280 sheets	3' x 6' x 285 sheets	Narrow(29 1/2")			
Brand Glove, Raven	Any brand st	Brand Glove, Raven			
Koto, Stag	Seller's option	Koto, Stag			
cif. £ 12-5-6	£ 11-15-6	£ 12-0-6			
Ex. @ 1/2 7/8 ¥ 198.05	¥ 189.93	¥ 194.02			
Int. 1.3%	2.57	2.52			
Charges .80	.80	.80			
	¥ 201.42	¥ 197.34			
		¥ 193.25			
per sheet	.7194	.678 5'450sh. ¥ 4385 390sh. ¥ 171.02			
per 268 sheess	¥ 192.80	¥ 181.70 6'375" 5262 325" 171.02			
		7'320" 6167 276" 170.21			
		8'280" 7048 247" 173.38			
		Average(per 1,000kgs.) ¥ 171.41			

12、1 月積黑板共販締切理事會—申込 5 萬噸

月日場所 11 月 28 日 大阪中央電氣俱樂部

出席者 川崎、中山、徳山、日鋼、製鐵及 4 社

議事 12、1 月積締切に關する件

申込 本月は一擧 30 圓の値上げであり、且つ不需要期に入ることゝて、或は賣出しに充たぬやも知れずと懸念されたるに蓋を開けて見ると、豈計らんや内地、輸出の薄物、厚物合計 5 萬餘噸の申込となつた。原因に就ては色々想像せらるゝが要するに外注値段と照合して、先高を豫想せらるゝことゝ、製品が採算して未だ上納に

出席者 神戸製鋼所及製鐵所

議事 12、1月積の締切

需要期と熱狂的市況と輸入激減の秋に冠せて引受數量を8,000 噸、6,000 噸と自重され品掠れを囀たれてゐた際として申込數量は近來のレコードを破つて八面六臂、武者振美事に3萬噸を突破した。

12、1月と云へば霜に枯れると云ふいやな月である、そこへ持つて来て2、3,000 噸の輸入が出来たとおどかさされた上に増産と云ふ鳴物まで入つてゐるので製品は高く輸出に向けられるとしても何となく頭の重くなるのを感じずにはをられない。

今回の引受數量9,000 噸と外注と其の他の幽霊とを市場は何う消化するであらう、幸にして地力があり2萬、3萬何程ぞとなれば誠に結構な事である。新局面にスタートする線材のテー、ショットがホール、イン、ワンである事を切望する。

12、1月積線材申込及引受高

區別	申込高			引受高		
	神	戸	製鐵所 計	神	戸	製鐵所 計
向先	—	—	10,300 10,300	—	—	2,451 2,451
内地向	東	11,095	8,535 19,630	4,000	2,249	6,249
	大	—	320 320	—	200	200
	名	—	100 100	—	100	100
	古	—	—	—	—	—
屋	—	—	—	—	—	
八	—	—	—	—	—	
幡	—	—	—	—	—	
計	11,095	19,255	30,350 4,000	5,000	9,000	
輸出向	賣出さず	—	—	—	—	

東西市況—保合

茲許伸憐みの原因としては 1) 需要期を經過した事。2) 海外コストの騰勢一服。3) 狂騰に對する警戒。4) 買ひ疲れ。5、部分的の入荷等が數へられ下支への力としては 1) インフレーション政策に依る年度内需要の期待 2) 爲替安見越 3) 物價高趨勢 4) 鐵鋼界全面的の實力涵養 5) 概しての品薄等を擧げる事が出来る。

買へば上がる、賣つても上がるで天井知らずに爆進した市況も右諸原因が錯綜して大した押しも無ければ上げもやらず、霜枯時を控へ狂騰の後を受けたとしては中々に、此處も2、3ヶ月間は沈滞期、さして期待はかけられないと云ふがさりとて悲觀の氣配はなく、形勢觀望ながら明日の旅路は長閑と觀られて居る。

冬至も迫つた此頃はまこと暮るゝに早い日脚である。

草鞋も切れた腹も空いた、お風呂に入つて晩酌して明日は早立ち、三島に出やうと云ふ此處は強羅のいで湯の宿とある。

一般的に物價は訂正されつゝあるので勿論鋼材界丈けが明日を見限る要は無く充分期待を懸けてよいであらうが經濟界振動の程度を無視し單に品薄とか人氣作用によ

つてのみ極端に先走るの丈けはどんなものであらう、相當の入荷と増産とが豫期せられる折柄今後は大局觀も織り交せて善處すべき要があるのではあるまいかと見る向もある。箱根八里は馬でも越すが越すに越されぬ大井川の渡もある。折角道中の安泰を願ひつゝ、茲許待機のと云はれてゐる。

東京市況

丸鋼 6mmは伸鐵の増産と西路よりの入荷に暴落してベース物を下廻る事となり、9mmは多少の入荷に弱含みを傳へられてゐるが丸鋼一般は概して品薄、先行樂觀に健實なる推移を示してゐる。太丸 130 160 は需要興らず10圓揚を唱へられてゐる。

角、平鋼 角、伸鐵の脅威はなく、振源地丸鋼地帯が穩健なる足取りを示してゐるので是れ亦落着、9mmは強含保合、其他は9圓見當を唱へられてゐる。

平は民間物も安値には賣應せず、搗て、安値物は西路の思惑に曳かれ勝ちとなり、積遅れも手傳つて在庫少く6×38、9×25、9×32等品掠れを傳へられ、相場は概して手堅く保合つてゐる。

型鋼 字頂天に先走つた物丈けに、大型物と2、3の異例を除いては未だに軟勢不止。小型山形は入荷一巡に騰勢一服して50錢方の下押を見、6×50は鋼管の入荷順調ならず一時13圓を唱へられたが其の後の氣配弱含みに12圓揚に落着いたと云はれてゐる。中型山形は總じて需要尠く、入荷一巡と共販の87、8圓見越しにやうやく常態となり9圓7、80錢と2、30錢方下押したがさしたる怪我もなく、大型山形は本所品の出廻りを氣に病んで弱氣に逃げる向と、積遅れ期待に買進む筋とが有ると云はれ茲許硬軟材料とりどりに、相場は弱含みながら保合つてゐる。

溝は先般來の人氣は下火となり、商内手控へに賣行減少したが5×50×100の大幅下落の他は氣配依然として強調に特に6×65×125は品掠れの爲め2圓50錢方躍ね上り、大型物も本所品の入荷不順調に之れ復駢りを傳へられてゐる。

工形は品薄に加はへて先行官廳方面の需要擡頭を氣構へられながら目先荷動不圓滑の爲め不伸。

鋼板 1.6mmは一頃14圓50錢見當を傳へられるに到つたが反撥力強く、新進メーカー出現の聲にも無關心に、復々3×616圓50錢4×816圓50錢の呼値も現れ底意駢りと買進まれてゐる。是れは鋼材全般に亘つて云へる事であるが、中板も今後は思惑に踊らずして健實なる歩調に移るのではあるまいかと見る向もあるが鋼材界のいたづら者、中板がそれで我慢をするであらうか代は

見ての御歸へりとも云はれてゐる。

2・3 は不變、4・5 は利喰物の出現に多少軟弱、厚板はシャーの手持も未だ潤澤ならず市中在庫も本所品の入荷無き爲め品掠れとなり強含みに保合つて先行尙強調と見られてゐる。

大 阪 市 況

丸 鋼 底冷えするペープメントの感觸、ビューツと吹く北風に銀狐の襟巻がそるそる幅をきかせ出した。もう4、5日すれば師走である。この師走を控へての我大阪鋼材市況はどうであらうか。かつてない大波瀾を巻起しあまりにも賑やかな前奏曲を演じた直後とて氣ぬけした形である。而し利喰ひも一巡した昨今とて目先大して悲觀するには及ぶまいと見られてゐる。では、來年は？鬼が笑ふことだけは判る。

6mm は一時大暴騰を演じたため伸鐵方面でも増産をやつたので市中ストックも昨今ではやゝ多くなつた様子で市況も落付きを見せてゐる。8mm も右とほぼ同じ氣配で市中相場は9圓揚みを唱へられてゐる。9mm は市中安値品があちこちに現はれるので呆り商狀を繰返してゐる。

12mm はエキストラ付きであるためそれ丈け相場もベース物よりも高く荷動きも弗々ある所から氣配は茲許強含み保合と云はれてゐる。ベース物は先般來行過ぎの觀ありしがこれも利喰急ぎのため相場は幾分反落した模様であるが先行については底意駈りを傳へられてゐる。中丸は需要も相當あり且つ共販の賣出制限から市中在庫漸減の態にて相場は比較的カツチリしてゐる。太丸不變。

道幅をひろげて町の寒さ哉

角、平鋼 角鋼 8mm 及び 9mm は市中品掠れに加へて伸鐵物も材料高にて先づ堅實なる歩調を辿り其他のものは在庫普通にて相場は9圓50錢見當を唱へられてゐる。平鋼は伸鐵方面でも相變らず強腰を構へてゐるが肝心の實需が伴はざるため相場は伸惱みの態と云はれてゐる。先行については四圍の事情から樂觀する向が多い。

型 鋼 小形アングルは共販よりの賣出し少きたため市中品薄にて従つて相場は相當高い。就中 3×25、3×30、3×40 等は伸鐵方面よりの手當もなく品拂底してゐるので相場は特に高いやうである。中形アングルは一時極度の品掠れのため市中相場は沸騰したが最近では約3割方の大暴落を演じ目下10圓50錢見當を唱へられてゐる。大形アングルは最近弗々入荷あり氣配は幾分引込んだ様子である。チャンネル及びジョイストは在庫普通なるも昨今は賣行やゝ停頓したため相場は幾分下押し氣味と云はれてゐる。

鋼 板 1、2 中板は弗々入荷あり且つ利喰賣りもあつた關係から氣配は幾分軟化したと云はれ市中相場は15圓見當である。厚板は最近シャー方面にも手持あり従つて市中相場は14、5圓見當に落付きを見せてゐる。

線 材 先般來下向き歩調にありしロッドも本月22日頃より見直し歩調となり目下の相場は別表の如くであるが製品これにもなはざるため買手は見送りの態度を持してゐる。

鐵 力 板 相變らず品薄といふ好材料に恵まれてゐるので相場は先向來保合を續けてゐるが一般に買控へのため目先急反撥は先づあるまい。

線材、薄板、鋳力板輸入速報集

品名	11月上旬				11月中旬				11月下旬			
	神戸 自10月29日 至11月8日	大阪 自10月29日 至11月8日	横濱 自10月28日 至11月7日	合計	神戸 自11月9日 至11月8日	大阪 自11月9日 至11月8日	横濱 自11月8日 至11月17日	合計	神戸 自11月19日 至11月28日	大阪 自11月19日 至11月28日	横濱 自11月18日 至11月26日	合計
B. W. G. No. 5	—	—	464	464	43	—	—	43	—	報不明	—	—
線材	—	—	679	679	98	—	6	104	—	報不明	—	—
其他	—	—	1,140	1,140	141	—	6	147	—	報不明	—	—
計	—	—	—	—	141	—	1,149	1,290	141	—	—	—
薄板	—	—	59	59	—	—	29	29	1	—	—	—
0.7mm以下	—	—	—	—	—	—	88	88	1	—	—	—
11月計	—	—	283	483	329	102	213	644	401	—	423	—
力板	67	133	—	—	—	—	496	1,127	797	—	919	—
11月計	—	—	—	—	396	235	—	—	—	—	—	—

東京大阪市中相場 (單位噸)

寸法	11月上旬		11月中旬		11月下旬		寸法	11月上旬		11月中旬		11月下旬		
	東京 11月 8日	大阪 11月 5日	東京 11月 17日	大阪 11月 15日	東京 11月 23日	大阪 11月 26日		東京 11月 8日	大阪 11月 5日	東京 11月 17日	大阪 11月 15日	東京 11月 28日	大阪 11月 26日	
丸鋼														
6mm	12:00	12:00	10:50	10:50	9:80	9:00	5x50x100	17:00	17:00	14:00	15:00	12:50	12:50	
9	10:00	10:00	9:30	9:50	9:00	8:80	6x65x125	19:00	25:00	16:00	18:00	18:50	20:00	
12	10:50	11:00	"/	9:80	9:20	9:00	3/8x3'x6'	17:00	17:00	13:00	14:50	13:00	15:00	
19	9:50	10:00	9:00	9:30	9:00	8:80	3/8x3x8	15:00	15:00	12:00	"/	12:00	13:00	
25	"/	"/	"/	"/	"/	"/	9x90x250mm	16:00	17:00	"/	"/	"/	12:00	
50	11:20	12:00	10:50	11:50	10:50	10:20	10x90x300	18:00	17:00	"/	15:50	"/	13:00	
65	"/	"/	"/	"/	"/	"/	工形鋼							
角鋼														
9mm	10:50	10:80	9:80	9:70	9:80	9:00	5x5x75x150	15:00	14:00	11:00	14:00	11:00	11:50	
12	10:80	"/	"/	9:50	"/	9:30	7x100x200	17:00	17:00	16:00	15:00	16:00	15:00	
15	10:90	10:50	9:30	"/	9:00	8:90	9x150x300	16:00	"/	12:00	"/	12:00	13:00	
19	"/	10:80	"/	"/	"/	9:00	12x150x300	14:00	12:00	11:50	11:50	11:50	10:00	
38	"/	10:50	"/	"/	"/	"/	10x125x250	17:00	17:00	12:00	14:00	12:00	13:00	
平鋼														
6mmx38mm	9:80	10:30	9:00	9:50	9:00	8:90	鋼板							
6x50	"/	"/	8:90	9:70	"/	"/	1'6x3'x6'	20:00	20:00	15:00	17:00	15:50	15:00	
6x75	"/	"/	9:00	"/	"/	"/	1'6x4x8	21:00	22:00	"/	17:50	16:40	15:50	
9x100	"/	"/	9:10	9:50	9:10	"/	3'2x4x8	19:00	18:00	"/	15:50	14:90	14:00	
12x100	"/	"/	"/	"/	"/	"/	3'2x5x10	"/	18:00	16:00	16:00	15:80	14:50	
等邊山形鋼														
6x50x50	18:00	13:00	12:00	11:50	12:30	10:50	6'0x4x8	21:00	18:50	"/	"/	15:50	14:00	
6x65x65	13:50	"/	10:50	"/	9:80	10:00	6'0x5x10	"/	"/	"/	16:50	"/	"/	
9x75x75	"/	14:50	10:00	12:50	"/	"/	9'0x4x8	18:00	17:00	15:00	14:50	15:00	"/	
9x130x130	12:00	14:00	10:50	12:00	10:50	10:50	9'0x5x10	"/	15:00	"/	14:00	"/	"/	
12x130x130	"/	"/	"/	"/	"/	"/	薄鋼板(13枚)							
15x150x150	"/	13:00	"/	"/	"/	"/	英	—	—	—	—	—	—	
不等邊山形鋼														
10x50x75	12:00	12:00	10:00	11:50	10:30	10:00	川崎	68	73.5	68	70	70	69	
10x75x100	12:50	14:00	10:00	"/	9:70	"/	八幡	68	73.5	68	70	70	69	
10x90x125	"/	"/	"/	"/	"/	"/	鋳力板							
9x100x150	12:00	"/	10:50	12:00	10:50	10:50	米	{170lbs	29:00	29:70	29:50	29:50	29:50	29:50
12x100x150	"/	"/	"/	"/	"/	"/	{100	17:00	16:10	17:00	16:00	17:00	16:00	
線材														
No.5# 120:00 125:00 120:00 118:00 115:00 120:00														

備考 單位 100 噸につき (置場値段)、但し薄板は 1 枚當り。線材は噸當り。鋳力板は 1 箱當り。

昭和 7 年 10 月中神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材品種寸法別數量表 (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
棒鋼の部		4½	2	シートパイリング		鉄力板		其他鋼材の部		リボン	
丸鋼		6	1	計	21	lbs	91	特殊鋼		計	90
1½"	11	14mm	2	型鋼計	392	100	128	丸鋼	210	鋼片、鋼塊	
1¾"	1	240	4	條鋼計	598	170	198	角鋼	14	フェロクロム其他	23
2"	1	300	4	鋼板の部		oil size	2,190	平鋼	20	シート	103
2½"	7	計	50	鋼板(0.7mm超)		其他	2,607	鋼板	17	バー	
3"	1	六角鋼		1/16"	19	計	2,859	其他	2	ケツグスチール	19
3½"	1	計	36	3/16"	1	軌條		計	263		
4"	1	其他の棒鋼		7/16"	1	Elevator	215	其他鋼材計	263		
4½"	6	造船材料		1"	1	用	570	鋼材計	6,089		
5"	2	計	13	1¼"	1	其他	785	鋼材總計			
5½"	2	棒鋼計	206	¾"	4	計	785	フープ			
6"	1	型鋼の部		13/16"	1	繼目板		43mm	29		
6½"	3	等邊山形鋼		¾"	3	寸法不明	10	5/8"	93		
7"	15	造船材料		1"	7	計	10	¾"	136		
7½"	14	計	13	1¼"	9	軌附計	795	7/8"	5		
8"	7	溝形鋼		1½"	17	線材の部		1"	10		
計	83	造船材料		1¾"	1	線材		1¼"	5		
		130mm	12	2"	1	B.W.G.No.		1½"	6		
		150	51	2-2	2	6	425	1¾"	5		
		160	7	3	1	5	608	2"	13		
		計	70	4	2	3	55	2¼"	7		
		溝形鋼		5	4	1	51	2½"	6		
		造船材料		6	1	其他	52	2¾"	68		
		寸法不明	247	10	1	線材計	1,191	3"	17		
		計	247	11	3	鋼管の部		3½"	6		
		丁形鋼		12	7	鋼管		3¾"	19		
		造船材料		13	9	¾"	11	4"	54		
		寸法不明	6	14	4	1½"	2	4½"	42		
		計	6	15	2	4½"	65	4¾"	152		
		球山形鋼		16	2	5¾"	33	5"	5		
		造船材料		17	2	6"	154	5½"	10		
		7"×3½"	12	18	1	8½"	117	5¾"	10		
		200×75	6	19	1	Pipe fitting	1	5¼"	5		
		200×90	8	計	130	鋼管計	333	5½"	10		
		280×90	2	電氣鐵板							
		320×100	8	0.16mm	30						
		340×100	12	0.5	41						
		計	48	0.0078"	1						
				其他	12						
				計	84						

昭和7年9月中國別輸入數量表

(單位噸)

品 種	國 別	英	佛	獨	白	埃	和	典	合	關	印	其他	計	本年度 累 計
條及竿鐵 <small>(丸、角、平形にして 直径又は幅 15mm を越えざるもの)</small>		74	—	96	—	4	—	40	5	—	—	—	219	5,208
〃 <small>(丸、角、平の もの其他及 テ—形及 ア—グル (其他)</small>		132	—	306	226	11	—	46	—	—	—	11	732	9,091
レ — ル		—	—	25	—	—	—	—	—	—	—	—	33	4,555
フィッシュ、プレート		—	—	244	—	—	—	—	527	—	—	—	771	15,835
ワイヤード <small>(巻きたるものに して径 5mmを 越えざるもの)</small>		—	—	75	—	—	—	—	35	—	—	—	110	4,768
〃 <small>(巻きたるもの の其他)</small>		—	149	242	151	—	—	154	422	—	—	—	1,118	21,019
鐵板 <small>(金屬を鍍せざるものに して厚 0.7mmを越え ざるもの)</small>		43	—	111	—	—	—	—	—	—	—	—	154	2,029
〃 <small>(金屬を鍍せざるものに して厚 0.7mmを越え ざるもの其他)</small>		9	—	5	—	—	—	—	—	—	—	—	14	10,833
〃 <small>(金屬を鍍せざるものに して厚 3mmを越えざ るもの)</small>		—	—	43	—	3	—	2	—	—	—	—	48	3,374
〃 <small>(金屬を鍍せざ るもの其他 (錫鍍したるもの (葉鐵及葉鋼) (亞鉛鍍したるもの (其他卑金屬を 鍍したるもの)</small>		299	82	49	—	1	—	—	—	—	—	41	472	3,906
鐵線		1,132	—	226	—	—	—	—	1,487	—	—	—	2,845	25,148
リード・ワイヤー		31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	33	475
鐵リボン		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
帶 (箍鐵)		21	—	13	12	3	—	20	31	—	—	5	105	2,067
パラゴン・ワイヤー		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
線 索		39	17	45	—	—	—	33	—	—	—	—	134	4,018
撚 合 線		11	568	438	196	—	—	—	3	—	—	41	1,257	39,973
バーブド・ツウイス ト・ワイヤ		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	147
鐵筒及管		12	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	13	152
特殊鋼(稅表一)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	54
〃 (稅表二)		81	—	42	—	—	—	2	161	36	—	—	322	7,171
鐵道車輛用軸		16	—	18	—	71	—	30	—	20	—	11	166	1,813
鐵道車輛用タイヤ		3	—	1	—	—	—	13	—	—	—	—	17	545
鐵道車輛用ク		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	52
ス 合 計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
フュロ・マンガニース		1,911	816	1,980	585	93	—	340	2,672	56	—	111	8,564	189,562
フェロシリコン及シリコ スピーゲルアイゼン		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其他の不可 鍛 成 鐵 合 金		2	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	200
シ — ト — バ — (ティンバーを含む)		—	—	26	—	—	—	11	—	—	—	—	37	331
インゴット・ブルーム・ ピレット及スラップ		—	—	—	—	—	104	—	—	—	—	—	104	10,036
ケツグスチール及 パンプスチール		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其他の塊及錠鐵		—	—	5	—	—	—	6	—	—	—	—	11	457
合 計		2	3	31	—	—	104	17	—	—	—	—	157	21,889
銑屑及故鐵		—	—	—	—	—	—	—	—	6,691	1,909	7,230	15,890	359,077
		7,754	99	—	169	—	3,437	—	14,714	221	2,602	19,504	48,500	317,276

昭和7年10月中棒鋼寸法別揚地別引渡高表 (單位噸)

寸法	丸 鋼				規格品及特殊鋼				合計
	民間向普通鋼			計	民間向普通鋼			計	
	阪神揚	京濱揚	其他		阪神揚	京濱揚	其他		
8mm	—	—	69	69	—	—	—	—	69
9	2,327	1,314	345	3,986	—	—	—	—	3,986
11	9	10	—	19	—	—	—	—	19
12	—	16	—	16	—	—	—	—	16
13	20	22	40	82	—	—	—	—	82
14	—	2	—	2	—	—	—	—	2
16	15	15	—	30	—	—	—	—	30
18	—	2	—	2	—	—	—	—	2
19	15	28	1	44	—	—	—	—	44
20	—	2	—	2	—	—	—	—	2
21	—	4	—	4	—	—	—	—	4
22	20	25	6	51	—	—	—	—	51
25	—	—	1	1	—	—	—	—	1
28	—	—	10	10	—	—	—	—	10
32	20	55	33	108	—	—	—	—	108
33	—	—	10	10	—	—	—	—	10
44	—	—	13	13	—	—	—	—	13
50	66	22	13	101	—	—	—	—	101
55	25	1	1	27	—	—	—	—	27
60	95	24	5	124	—	—	—	—	124
65	94	60	65	219	—	—	—	—	219
70	52	45	3	100	—	—	—	—	100
75	25	27	46	98	—	—	61	61	159
80	2	51	—	53	—	—	—	—	53
85	—	18	—	18	—	—	—	—	18
90	24	19	19	62	—	—	10	10	72
95	26	27	12	65	—	—	—	—	65
100	61	5	67	133	—	—	4	4	137
105	—	35	—	35	—	—	—	—	35
115	4	79	1	84	—	—	—	—	84
125	21	19	—	40	—	—	—	—	40
130	—	3	6	9	—	—	—	—	9
150	—	89	2	91	—	—	4	4	95
200	—	9	—	9	—	—	—	—	9
250	—	2	—	2	—	—	—	—	2

計 2,921 2,030 768 5,719 — — 79 79 5,798

寸法	角 鋼				規格品及特殊鋼				合計
	民間向普通鋼			計	民間向普通鋼			計	
	阪神揚	京濱揚	其他		阪神揚	京濱揚	其他		
14mm	25	—	—	25	—	—	—	—	25
19	—	—	10	10	—	—	—	—	10
22	22	—	—	22	—	—	—	—	22
25	68	25	10	103	—	—	—	—	103
28	12	—	—	12	—	—	—	—	12
32	1	—	6	7	—	—	—	—	7
38	41	59	—	100	—	—	—	—	100
40	—	3	—	3	—	—	—	—	3
44	51	—	—	51	—	—	—	—	51
46	—	2	—	2	—	—	—	—	2
50	15	108	6	129	—	—	—	—	129
60	—	2	—	2	—	—	—	—	2
65	5	178	—	183	—	—	—	—	183
70	—	2	—	2	—	—	—	—	2
75	—	48	15	63	—	—	—	—	63
80	—	—	1	1	—	—	—	—	1
90	20	10	52	82	—	—	—	—	82
100	66	34	19	119	—	—	104	104	223
130	—	—	—	—	—	—	6	6	9
150	—	—	—	—	—	—	4	4	4
250	—	—	30	30	—	—	—	—	30
計	326	471	149	946	—	—	114	114	1,060

平 鋼

19mm	21	10	28	59	—	—	—	—	59
22	21	5	7	33	—	—	—	—	33
25	25	66	23	114	—	—	—	—	114
32	75	43	30	148	—	—	—	—	148
38	70	51	—	121	—	—	—	—	121
44	30	60	26	116	—	—	—	—	116
50	50	16	2	68	—	—	—	—	68
55	—	20	—	20	—	—	—	—	20
60	—	—	2	2	—	—	—	—	2
65	25	54	7	86	—	—	—	—	86
70	—	2	—	2	—	—	—	—	2
75	78	29	7	114	—	—	—	—	114
90	152	14	44	210	—	—	—	—	210
100	91	10	18	119	—	—	—	—	119
計	638	380	194	1,212	—	—	—	—	1,212

總計 3,885 2,881 1,111 7,877 — — 193 193 8,070

昭和7年10月中當所品種寸法別生産高 (其の一) (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
棒鋼の部		9	96	中形等邊山形鋼		乙形鋼		2.7	8	耳付厚鋼板	
小型丸鋼		10	22	65mm	736	mm mm mm		2.9	259	6mm	194
6mm	132	12	130	75	722	70×50×40	2	3	275	7	71
8	51	13	38	90	493	100×50×40	9	3.2	614	8	51
9	4,204	16	129	100	485	130×50×60	5	3.5	129	9	319
10	60	19	12	計 2,436		150×75 65	33	4	315	10	42
11	21	20	3	大形等邊山形鋼		計 49		4.5	374	12	247
13	93	22	37	130mm	282	球山形鋼		5	332	13	38
14	1	25	69	150	2,952	mm mm		5.5	46	14	21
15	3	30	3	計 3,234		150×75	5	0.12"	3	15	9
16	53	32	53	等邊山形計 6,706		200×75	3	B.W.G.No.		16	218
18	5	計 699		中形不等邊山形鋼		5"×2½"	1	20	18	17	8
19	150	中形角鋼		mm mm		5½×3	2	17	2	18	13
20	19	38mm	80	65×50	15	計 11		15	5	19	76
21	3	44	339	90×60	50	型鋼計 14,029		4	3	20	2
22	52	50	181	不等邊山形計 65		條鋼計 23,499		sheets		21	2
24	4	65	1	工形鋼		鋼板の部		4	3	22	288
25	9	75	7	mm mm		薄鋼板		計	4,914	25	166
26	15	計 608		125×75	132	薄鋼板		厚鋼板		28	12
28	53	角鋼計 1,307		200×150	20	6mm	1,073	7	284	31	11
30	3	中形平鋼		250×125	1,060	7	506	8	200	32	48
32	83	65mm	14	300×150	1,756	9	200	9	285	33	7
36	57	75	548	350×150	157	10	235	10	46	34	5
計 5,071		90	334	400×150	697	11	285	11	423	37	2
中型丸鋼		100	181	3"×3"	14	12	423	12	39	38	26
38mm	14	3½"	174	計 3,836		13	2,160	13	39	90	178
40	19	平鋼計 1,301		薄形鋼		11	11	14	211	計 2,054	
42	13	スケルブ		mm mm		10	43	15	63	縞中鋼板	
44	20	72mm	184	100×50	5	8	273	16	414	4.5mm	7
46	6	112	485	125×65	320	7	266	17	5	計 7	
48	12	119	223	150×75	423	6	11	18	123	縞厚鋼板	
50	145	149	55	250×90	1,425	B.W.G.No.		19	84	6mm	8
60	74	計 947		300×90	906	30	84	20	88	計 8	
65	1	其他棒鋼		3½"×2"	26	28	2	22	103	ユニバーサル平鋼	
70	15	引拔磨鋼	16	6×2½	106	24	30	25	140	25mm	6
90	195	計 16		6×3	79	0.5mm	1	28	32	計 6	
95	33	棒鋼計 9,470		鋼矢板		0.7	1	31	14	縞厚鋼板	
100	117	型鋼の部		mm mm		計	2,882	32	1	6mm	8
計 664		小形等邊山形鋼		100×50	5	中鋼板		33	12	計 8	
大型丸鋼		40mm	458	125×65	320	30	84	35	2	ユニバーサル平鋼	
105mm	12	50	578	150×75	423	28	2	36	6	25mm	6
110	43	計 1,036		250×90	1,425	24	30	38	13	計 6	
115	58	棒鋼計 9,470		300×90	906	0.75mm	9	40	4	縞素鋼板	
120	1	型鋼の部		3½"×2"	26	0.8	6	70	1	計 6	
125	46	小形等邊山形鋼		6×2½	106	1	76	0.62"	3	計 6	
130	4	40mm	458	6×3	79	1.2	12	0.65	7	縞素鋼板	
計 164		50	578	計 3,290		1.4	124	0.69	18	0.35mm	510
丸鋼計 5,839		計 1,036		鋼矢板		1.5	39	0.72	14	0.43	7
小形角鋼		丁形鋼		mm mm		1.6	1,318	3	3	計 517	
6mm	31	2"×2"	10	400×75	52	1.8	7	¾"	9	耳付中鋼板	
8	76	計 10		4.0×100	10	1.85	239	¾	9	4.5mm	425

昭和7年10月中當所品種寸法別生産高 (其の二) (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
鋼力板		軌條及附屬品の部		線釘材の部		其 他		合金鐵		短尺及屑鋼	
lbs		輕軌條		線 材		外 輪	229	フェロシ	23	短 尺	765
170	736	6K	1,195	5.5mm	6,739	車 軸	157	リ コ ン	23	屑 鋼	1,861
112	21	8	1,473	計	6,739	ド ー ム	1	計	鋼 塊	計	2,626
107	5	12	503	製釘材		ボ ー ル ト	22	普通鋼塊	109,797		
100	523	計	3,171	5.5mm	3,983	ナ ッ ト	15	電 氣 爐	1,246		
96	2	重軌條		計	3,983	座 鐵	1	鋼 塊	18		
95	247	30K	4,559	鋼 線		計	428	普通鋼塊	496		
90	1	37	13,670	0.9mm	1	其他計		計	111,557		
P.W.G.No.		40	24	3	22	鋼 材 計		鋼 片			
33	13	45	549	計	23	銑 鐵		内部向	67,618		
31	4	計	18,802	線釘計		本 所		外部向	8,331		
30	1,279	8K 用	47	10,745	戸 畑		計		75,949		
29	468	10	13	其 他 の 部		洞 岡		ジ ー ト パ ー			
計	3,299	30	124	鍛 成 品		計		内部向	13,459		
其他鋼板		37	294	坩 埚 鋼		計		外部向	6,487		
飛行機用	51	40	447	電 氣 爐 鋼		計		計	19,946		
鋼 板		45	5	普 通 鋼		計					
美裝鋼板	205	計	930	計		計					
汽 罐 用	2	其他附屬品		坩 埚 鋼		計					
鋼 板		トラツクボ	9	電 氣 爐 鋼		計					
電 氣 爐	7	ルト ナツト	9	普 通 鋼		計					
鋼 板		計	9	計		計					
庖丁用	14	軌附計	22,912	計		計					
鋼 板		計	9	計		計					
計	279	鋼板計	18,617	計		計					
鋼板計		軌附計		計		計		計		計	
18,617		22,912		275		58,667		19,946			

昭和7年9月中民間棒鋼生産高表 (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
丸 鋼		48	17	二級品	156	角 鋼		平 鋼		棒 鋼	25,879
6mm	31	50	39	三級品	306	25mm	138	32mm	14	合 計	
8	32	55	3			6)	6	38	723		
9	25	57	43					44	107		
12	4,145	60	11					50	507		
14	1	65	126					60	16		
16	3,214	70	16					63	6		
19	3,301	75	20					65	647		
20	2	83	39					75	2		
22	3,282	90	6					90	1		
25	3,102	95	11					100	13		
28	1,132	150	29					125	4		
32	1,312	3¼	880					三級品	57		
34	38	3½	153								
36	194	3¾	205								
38	391	4¼	426								
40	37	4½	171								
42	255	5	73								
44	390	5½	24	計	23,638	計	144	計	2,097		

昭和7年8月中民間棒鋼生産高表

(單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
丸鋼		32	993	80	1	角鋼		90	10	75	34
6mm	37	34	4	83	15	9mm	5	95	10	90	9
8	25	36	162	90	18	11	8	100	14	100	22
9	18	38	187	95	6	13	12	計	579	115	15
9.5	6	40	22	150	67	14	1	平鋼		130	22
11	10	42	142	3¼	329	16	300	18mm		150	15
12	3,128	44	222	3½	111	19	16	25	1	1½"	7
13	44	48	37	3¾	60	22	17	30	3	1¾	64
14	13	50	25	4¼	385	25	69	32	5	2	13
16	2,822	55	8	4½	252	28	17	35	3	2¼	36
17	11	57	12	5½	55	32	18	38	2	2½	27
19	2,722	60	3	二級品	134	38	18	44	303	三級品	60
20	19	65	28	三級品	211	44	13	50	161	計	1,745
22	3,267	67	3			50	16	55	428	棒鋼計	21,894
25	3,041	70	13			65	22	65	3		
28	883	75	14	計	19,570	75	13		514		

昭和7年10月中3港鋼材輸入數量表 (單位噸)

品種	區分	神戸	大阪	横濱	10月計	前月計	本年累計	前年同期累計
丸角平等	鋼鋼山	31	26	52	109	592	6,325	7,304
		—	—	2	2	78	1,225	1,127
		22	6	20	48	199	4,757	4,300
		—	—	70	70	—	741	415
不溝工鋼	等山形	—	—	—	—	1	541	230
	板 (0.7mm 超)	—	—	247	247	—	526	438
		—	—	—	—	—	607	1,563
鋼板 (0.7mm 以下)	力條材	57	19	56	132	29	6,248	5,336
鋼軌	線	1	37	73	111	0	10,736	15,192
鋼軌	線	975	789	841	2,605	1,874	47,077	34,330
シ-トパイピング	管他	—	—	785	785	102	3,753	3,520
鋼其		55	728	408	1,191	587	17,339	50,922
		21	—	—	21	752	9,020	6,224
		—	—	383	383	257	5,130	7,664
計		136	15	237	388	465	7,084	6,433
		1,298	1,620	3,174	6,092	4,946	121,109	144,998
硫石ナク	炭リ-	—	—	—	—	1,524	84,048	102,840
		1	—	—	1	—	153	96
		—	91	32	123	—	2,725	2,170
		16	—	20	36	37	608	493